

# 大津波想定

## 図上訓練実施

### 浸水区域の住民を対象



地図上で避難経路を確認し合う参加者ら

大津波を想定した図上訓練（DIG）が、浸水区域の住民を対象に、8月27日、あぶたふれ合いセンターで行われ、日頃の防災への備えや避難経路の検証など具体的な対応について論議を深めました。

当日は、浸水区域となるJR室蘭本線より海側の虻田1区、4区、虻田7、8区、入江1区、3区から約60人の住民が参加。DIGでは、伊達警察署の防災担当者を講師に、「釧路沖を震源とする地震が発生。洞爺湖町では震度6強の地震が発生し、停電になった」との想定で、①あなたはその時どうするのか②

避難所に何をもっていくのか③避難所に行く時に気をつけることは何かの3点について、8班にグループ分けされた参加者同士が、話し合った内容を発表しました。

①の問いには、「火の始末」「ブレイカーをおとす」「介護すべき人の避難準備」②では、「現金」「保険証」「病院からの薬やお薬手帳」③では、「道路状況の確認」「踏切についての情報」「一人ではなく隣近所の人といっしょの行動」など具体的な防災対策についての意見が多数だされました。

引続き地域の地図を使った訓練が行われ、自分の家と避難所を結ぶ最短経路を確認しながら各自がマジックでなぞり、一人ひとりが災害時の避難行動の理解を深めました。

### 洞爺湖町町民防災講座

- とき 10月2日(水)  
18時～20時
- ところ あぶたふれ合いセンター
- 問合せ 企画防災課  
(☎74-3004)

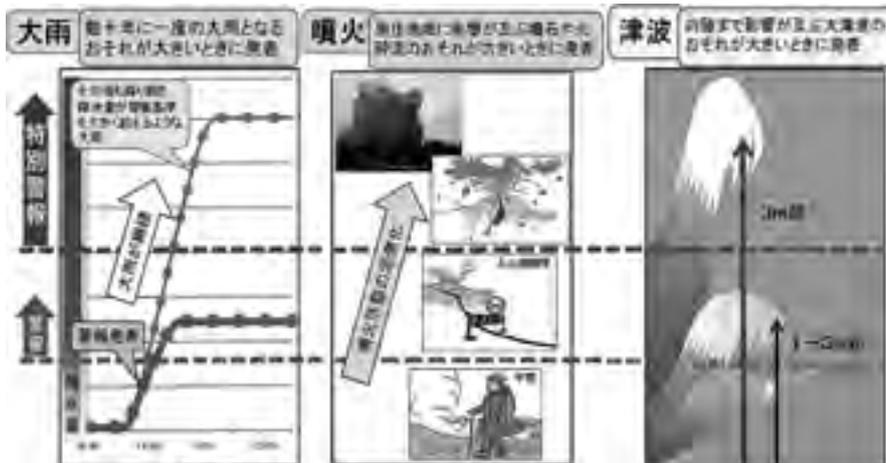
## 気象台 「特別警報」の発表開始

■問合せ  
室蘭地方気象台防災業務課  
(☎0143-22-4249)

気象台は8月30日から「特別警報」の発表を開始しています。

「特別警報」は、現在の警報発表基準をはるかに超える大雨や地震、津波、火山噴火などにより、重大な災害の起こる危険性が著しく高まっていることをお知らせし、特別な警戒を呼びかけるものです。

過去の該当事例は「東日本大震災」の津波や「平成23年台風第12号」の豪雨などとなっています。「特別警報」発表時は数十年に一度しかない大雨や暴風などにより非常に危険な状況です。周囲の状況や避難勧告



・指示などに留意し、避難所への避難か屋内の比較的 안전한場所への退避など、直ちに命を守る行動をとってください。

「特別警報」の詳細は気象庁ホームページ（<http://www.jma.go.jp/jma/kis/hou/know/tokubetsu-keiho/index.html>）